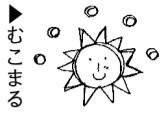


- 竹の径・かぐやのタペボランティアスタッフ募集…2面
- 向日市埋蔵文化財センター各種催し…2面
- 30歳代の健康診査……………3面
- くらしの情報……………4～5面
- 市民の情報掲示板……………5面
- わがまちレガシー……………6面



- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをぎざぎざしましょう
 - 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - (昭和52年11月3日制定)

●向日市役所 / 〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20
☎075 (931)1111 FAX075 (922)6587
HP <http://www.city.muko.kyoto.jp/>
●編集/秘書広報課(内線240) ☎ ☎ ☎ ☎ ☎ ☎ ☎

折り鶴に託す 平和へのメッセージ

今年で終戦から70年がたちました。

戦争の悲しみを知り、戦争の記憶を語れる方は少なくありませんが、平和を祈る思いで誰もがつながっています。市に平和の折り鶴を寄贈された方、広島平和記念式典に出席された市民代表の方々、向日市民平和と人権のつどいに出演の高校生からメッセージをいただきました。

折り鶴を15回寄贈いただいた 平田愛子さん



私にもできると
思い、毎年200～300
羽の折り鶴を寄贈し
ています。戦時中は
空襲警報が鳴った
り、食べるものが少
なかつたりして大変
でした。戦争はない
ほうがいい。平和が
一番です。

今回1万羽の折り鶴を届けて いただいた長谷川久子さん



戦争で亡くなられた
方のご冥福と、これ
からの子どもたちの
未来が平和でありま
すようにという願い
を込めて折りまし
た。

広島平和記念式典に出席された林親子と岡田親子

林泰雅さん(小学5年生)

戦争が二度と起こら
ないようにという願
いを込めて折り鶴を
届けました。原爆ド
ームや資料館などで
自分が見たままを
友達に伝えたいで
す。



岡田心温さん(小学5年生)

戦争の本を読んで、
広島に行ってみたい
という気持ちが強
くなり、応募しまし
た。戦争で亡くなら
れた方が安らかに
眠れるようにとい
う思いで、広島に
折り鶴を持って行
きました。

京都西山高校聖歌隊の道端愛さん

沖縄の「ひめゆりの塔」で折り鶴を奉納した際、
同年代の女学生が戦争によって亡くなったこと
やたくさんの犠牲者が亡くなったことが頭に
浮かび、なんとも言い難い気持ちになりました。

平和な社会がこの先も続くよう、私たちが
できることに取り組んでいかないとけない
と考えさせられました。



向陽高校合唱部の柴野紅音さん

被爆70周年、私は戦争を
知りません。話を
聞く機会もあまり
ありません。しかし向日
市民平和と人権のつど
いで歌を発表するこ
とで平和について考
える機会が持ててよ
かったです。昔も今も、
戦争などで苦しんで
いる人を見ると、本
当に世界が平和にな
ってほしいと思いま
す。



平和の折り鶴手渡し式(7月13日、第2保育所)



向日市は平和首長会議に
加盟しています。

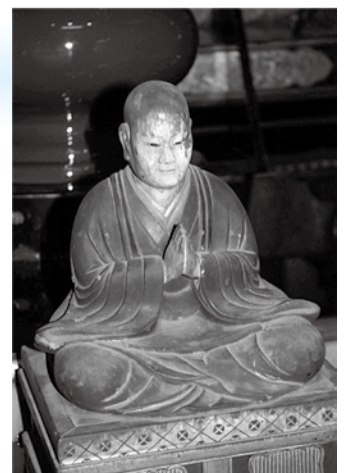
☎市民参画課(内線250)

織田信長と西岡衆～戦国時代を駆け抜けた乙訓の人々～ むこうし歴史行列絵巻推進事業講演会

戦国時代、向日市を中心とする乙訓地方は「西岡」と呼ばれていました。それぞれの村には物集女氏・鶏冠井氏など、西岡衆と呼ばれたリーダーの武士たちがおり、集団でこの地域を治めていました。

向日神社に結集し、才知をもって地域を守ろうとした「西岡衆」とはどのような人々であったか。物集女城最後の城主となった物集女宗入や織田信長、明智光秀といった有名な戦国武将との関連に触れながら、講演いただきます。

- 日時 / 9月5日(土) 午前10時30分～正午
- 場所 / 文化資料館
- 講師 / 仁木宏さん(大阪市立大学大学院文学研究科 教授)
- 申込み / 直接または電話、ファクス、電子メールでむこうし歴史行列絵巻実行委員会(市民参画課内、内線369、FAX922 - 6587、電子メール sankaku@city.muko.lg.jp)へ。定員(80人)になり次第締め切り。



物集女宗入公木像
(浄土宗大本山 清浄華院蔵)

みしたで盛り上げよう 竹の径・かぐやの夕べ

運営のボランティアスタッフを募集します

向日市観光協会は、今年で14回目を迎える「竹の径・かぐやの夕べ」に、竹筒の設置やろうそくの点火など開催当日の運営に携わっていただけるボランティアスタッフを募集します。一緒にイベントを盛り上げて、かぐやの夕べを成功させましょう。たくさんのご応募お待ちしております。

■開催当日の従事時間／10月17日(土) 午後1時～10時(雨天中止)



▲ボランティアスタッフ作業風景

- 場所／「竹の径」と第6向陽小学校周辺
- 対象／18歳以上の方
- 募集期間／8月17日(月)～9月25日(金)
- 申込み／申込書に必要事項を記入の上、直接お持ちになるか、郵送またはファクスで向日市観光協会事務局(産業振興課内)へ。
申込書は、向日市観光協会に配布しています。市ホームページからダウンロードもできます。
詳しくは、電話でお問い合わせいただくか、向日市観光協会のホームページをご覧ください。

竹伐採のボランティアも募ります

イベント当日の竹筒に使用する竹の伐採に従事していただけるボランティアを募集します。竹伐採は9月26日(土)に実施します(予備日は27日)。詳しくは、向日市観光協会へお問い合わせください。

☎向日市観光協会事務局 ☎931-1111 (内線845)、FAX922-6587
〒617-8665 住所不要 産業振興課内 [HP http://www.muko-kankou.jp/](http://www.muko-kankou.jp/)

市民考古学講座 古墳の謎にせまる 全5回

今年3月、寺戸大塚古墳が国史跡の指定を受けました。これを記念して、向日丘陵の古墳をテーマに連続講座を開催いたします。向日市の古墳について、写真や映像、復元図などを使ってセンター職員がわかりやすく解説し、古墳にまつわるさまざまな謎を解き明かします。

■連続講座

- 第1回9月12日(土) 市民会館 「古墳とは何か～五塚原古墳～」
 - 第2回10月3日(土) 市民会館 「埴輪から何がわかるか～寺戸大塚古墳～」
 - 第3回11月8日(日) 市民会館 「前方後方墳とは何か～元稻荷古墳～」
 - 第4回12月12日(土) 物集女公民館 「形や大きさの違いとは何か～南条3号墳～」
 - 第5回平成28年1月16日(土) 物集女公民館 「石室はどのようにつくられたか～物集女車塚古墳～」
- ※講座修了後、希望者を対象に各回で取り上げた古墳や資料館の見学をします。
- 時間／各回午後2時～4時、見学会参加の場合は午後5時現地解散

■講演会

- 「前方後円墳の創生—古墳時代の始まり—」
- 日時／11月28日(土) 午後2時～午後4時
- 場所／イオンモール京都桂川3階「イオンホール」
- 講師／寺沢薫さん(桜井市立纏向学術センター所長)

申込み

往復はがきに氏名、人数、住所、電話番号、希望する講座・講演会を記入して、向日市埋蔵文化財センターへお送りください。定員(講座70人、講演会140人)になり次第締め切り。参加費無料

調査研究成果展 埴輪からみた向日丘陵の古墳

向日丘陵に築かれた王の墓には、精巧な埴輪が配置されています。今回の展示会では、わが国最古の埴輪や乙訓の古墳出土埴輪を集めて比較し、埴輪生産を導いたヤマト王権と乙訓の関係を探ります。



元稻荷古墳出土埴輪

- 日時／9月12日(土)～10月25日(日) 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- ※休館日は9月14日(月)、24日(木)、25日(金)、28日(月)、29日(火)、10月5日(月)、13日(火)、14日(水)、19日(月)
- 場所／文化資料館1階ラウンジ

講演会

- 「寺戸大塚古墳と大和政権—乙訓古墳群をめぐって—」
- 日時／9月23日(祝) 午後2時～4時
- 場所／イオンモール京都桂川3階イオンホール
- 講師／広瀬和雄さん(国立歴史民俗博物館名誉教授)
- 申込み／往復はがきで向日市埋蔵文化財センターへ。講座との同時申込み可。定員(140人)になり次第締め切り。参加費無料

☎向日市埋蔵文化財センター ☎931-3841
〒617-0004 向日市鶏冠井町上古23

乙訓救急フェア

～子どもの命を守る、救急の知恵～

- 日時／9月4日(金) 午後1時30分～3時30分
- 場所／大山崎町中央公民館
- 内容／○講演「小児救急～受診のポイント～」
小坂喜太郎さん(済生会京都府病院小児科部長)
- 寸劇「あなたの子どもさんやお孫さんが、急にぐったりしたら…」
済生会京都府病院・乙訓消防組合の職員
- AED(自動体外式除細動器)を用いた救急蘇生法の講習
- ☎健康推進課(内線337)

地元産の新鮮野菜を販売します

愛菜楽市

向日市内の農家の皆さんが育てた安心・安全な農産物の直売「愛菜楽市」を開催します。

新鮮な向日市産の野菜の販売をはじめ、市内商工店舗による物販もあります。

また、8月23日の夕市では、アンケートに回答いただいた方に、向日市特産のナスをプレゼントします。

- 日時／8月23日(日)、9月6日(日)、13日(日)、いずれも午後4時～6時
- 場所／向日市役所
- ※駐車場のご利用も可能です。
- ☎愛菜楽座(産業振興課内、内線843)

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培した新鮮な野菜などを直売します。売り切れ次第終了。

- 日時／8月30日(日) 午前10時～
- 場所／向日町競輪場内 第1投票所前
- 主催／向日町競輪場
- 協力／向日市
- ☎産業振興課(内線843)

消費者ホットライン

「188番」をご利用ください

7月1日(水)から消費者ホットライン「188番」による全国共通の案内サービスが開始されました。この番号に電話をかけると日時や場所に合わせてお近くの消費生活相談窓口をご案内します。

電話の音声案内に従いお住まいの郵便番号などを入力してください。一部のIP電話、プリペイド式携帯電話などからは、ご利用いただくことができませんのでご注意ください。

土・日曜日、祝日も、市区町村や都道府県の消費生活センターなどが開所していない場合には、国民生活センターで相談の補完をするなど、年末年始(12月29日～1月3日)を除いて、原則毎日ご利用いただけます。

契約、悪質商法、製品・食品やサービスによる事故などのご相談で、どこに相談してよいか分からない場合には、一人で悩まずに、消費者ホットライン188番をご利用ください。

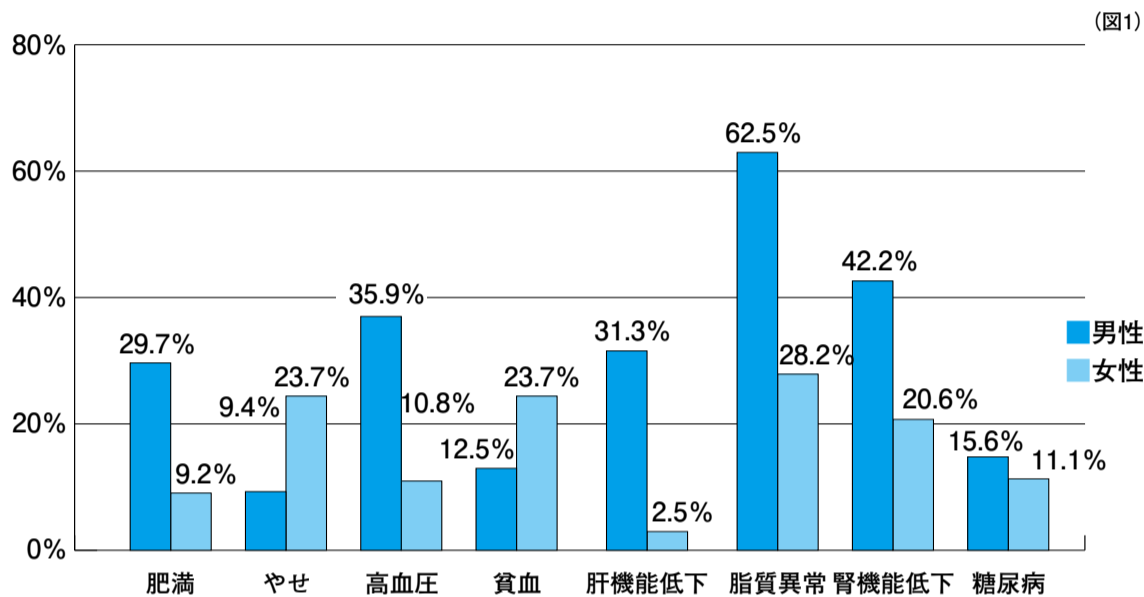
- ※向日市消費生活センター開所時は専用回線(☎931-8168)までお電話ください。
- ※土・日曜日、祝日、振替休日などの消費生活電話相談は6ページをご覧ください。
- ☎防災安全課(内線265)

～健康チェックをして生活習慣を見直しましょう～

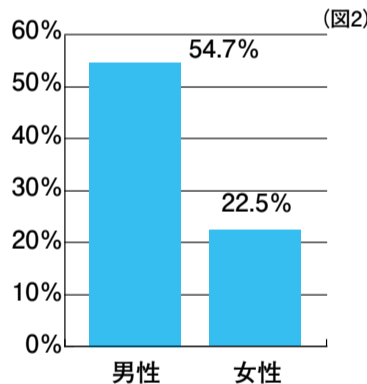
30歳代の健康診査(予約制)

今年も30歳代の健康診査を実施します。昨年度の健診(受診者380人)では、男女ともに脂質異常症の方が多く結果でした(図1)。脂質異常症とは、血液中のあぶらが多いことで、心筋梗塞や脳血管障害の原因の動脈硬化につながる症状ですが、自覚症状はありません。食生活の偏りや運動不足で起こるといわれています。健診のアンケートでは、受診者男性の半数以上、女性の約4分の1の方が不規則な食事時間である(図2)と答え、男性の約3分の1、女性の約4分の1の方が夕食後に夜食を週3回以上食べている(図3)と答えていました。脂質異常症は、肝臓病や糖尿病とも関わりが深く、これらは健診の血液検査でわかります。ぜひ年に1度は健診を受け、生活習慣を見直すきっかけにして、将来の病気を予防しましょう。

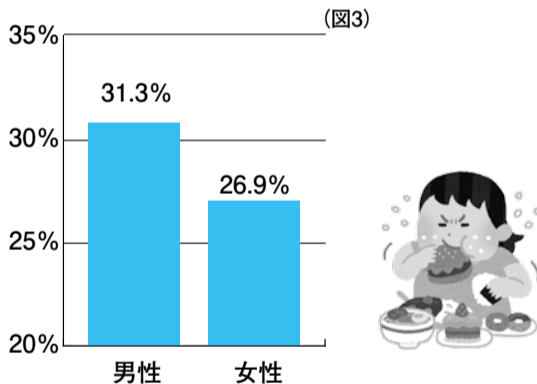
30歳代の健康診査結果(平成26年度)



食事時間が不規則な人の割合



週3回以上夕食後に夜食を食べている人の割合



- 日時/9月28日(月)、29日(火)、30日(水)
時間はいずれも午後1時15分、1時45分、2時15分、2時45分
- ※保育はありませんが、検査時のみスタッフが付き添いますので、子どもを連れてこられる方は、できるだけ28日(月)または29日(火)にお申込みください。
- 場所/保健センター
- 対象/昭和51年4月1日以降に生まれた方で、受診日に満30歳以上の市民(1日定員150人)
- 自己負担金/1,000円
- 内容/問診、身体計測(腹囲測定含む)、血圧測定、尿検査、血液検査(糖尿病、脂質異常症、貧血、肝臓病、腎臓病)、診察

健診を初めて受診される方へ
健診結果説明会

健診を初めて受診される方は、健診結果相談会にて健診結果を説明し手渡しします。申込み時に次の日程のうち都合の良い日をお知らせください。

- 日時/10月23日(金)、26日(月)、11月5日(木) 午前10時～11時、11時～正午(2部制)
- 場所/保健センター
- ※保育あり(要予約。各時間定員10人になり次第締め切り)。説明会の日時に都合がつかない方はご相談ください。

□いずれも□

- 申込み/8月24日(月)～9月15日(火)に、次のとおりお申込みください。
 - 直接または電話 健康推進課(内線336、339、357)または保健センター(☎933-2666)へ。
 - 電子メール 件名に「30歳代健診申込み」と記入し、①氏名(ふりがな) ②住所 ③生年月日 ④性別 ⑤電話番号 ⑥第1・第2希望日時 ⑦健診当日の子ども同伴の有無 ⑧健診を初めて受診される方は、健診結果相談会の希望日時と保育希望の有無(希望の場合子どもの名前と年齢)を健康推進課(電子メールkenko@city.muko.lg.jp)へ。
- ※後日、受付メールを返信します。受付メールが受信できるように設定(ドメインの指定解除または指定受信設定など)をお願いします。1週間以内に返信がない場合は、電話でお問い合わせください。

☎健康推進課(内線336、339、357)



まちの話題

全国で活躍
市内の小学生が喜びを報告

全国大会の舞台で輝く市内の小学生が7月15日、市役所を訪問し、安田市長と永野教育長に喜びを報告しました。

市役所を訪れたのは、全日本ユース珠算選手権大会で優勝した第4向陽小学校5年生の磯貝勇誠さんと全日本卓球選手権大会に出場が決定した向陽小学校6年生の安井崇さん。



磯貝さん(写真左)は4歳から珠算を始め、今では10段を取得。頭の中にそろばんがイメージできると話し、練習が嫌になったこともあったが継続して取り組んだ結果が優勝につながったことを報告しました。

安井さん(写真右)は家族が卓球をしていたことがきっかけで、1年生から練習を開始。得意のフォアハンドを武器に、攻撃的なスタイルで全日本選手権大会でも勝ち上がりたくと目標を語りました。



目指すは優勝
インターハイ出場報告



7月28日から8月20日に近畿地方で開催される平成27年度全国高校総体に挑む市内在学の選手が、7月14日に市役所を訪れ、安田市長に出場を報告しました。

報告したのは、京都西山高校ソフトボール部主将の松田実乃里さんと副主将の棚原菜さん、京都西山高校少林寺拳法部の河本佳奈さんと中塚りおさん、森川春菜さん、向陽高校自転車競技部の上羽虎之介さんと岩田凌弥さんです。

選手は「目指すは優勝。まずはしっかり予選を突破したい」「緊張するだろうけど、日頃の練習の成果を発揮したい」と決意を語りました。

広報むこう8月1日号掲載記事の訂正

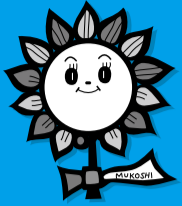
広報むこう8月1日号3ページに掲載しました「平成27年度 職員採用試験」の記事中、事務職、土木系技術職ともに区分Ⅱの受験資格および申込受付の期間に誤りがありました。お詫びして、次のとおり訂正します。

- (誤) 大学卒業程度の学力を有し、昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、
- (正) 大学卒業程度の学力を有し、昭和51年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、

- (誤) 8月3日(月)～8月21日(金)
- (正) 8月3日(月)～8月31日(月)

☎人事課(内線518)

暮らしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所へのファクスはFAX922-6587、郵便物は「〒617-8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.lg.jpにお送りください。
- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

向日コミセン「古布のリフォーム教室」

着物地を利用してにおい袋などの小物を作ります。詳しくはお問い合わせください。

- 日時／9月5日～平成28年2月6日の第1・第3土曜日(平成28年1月2日を除く)全10回、午前9時30分～正午
- 場所／向日コミセン
- 対象／向日市在住の方15人
- 持ち物／筆記用具、ものさし、裁縫用具一式
- 参加費／500円(教材費など)
- 申込み／8月18日(火)から、電話で向日コミセン(☎932-1826、月曜日を除く午前9時～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

災害ボランティア活動研修会

近年多発する想定外の災害に備え、災害時のボランティアの育成を目的に研修を行います。

- 日時／9月1日(火)午後1時～3時
- 場所／福祉会館
- 対象／災害ボランティアに関心のある方35人
- 申込み／向日市社会福祉協議会 ボランティアセンター(☎932-1961、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

向陽高校 各種講座

■向陽スポーツ講座■

- 日時・場所
 - 自転車競技体験 9月12日(土) 正午～午後3時30分、向日町競輪場
 - 小さなボルダーでの体験クライミング 9月19日(土) 午前9時～11時、向陽高校

■向陽文化講座■

- 日時・場所
 - フラワーアレンジメント教室 10月10日(土) 午後1時30分～2時30分、向陽高校、材料費500円が必要

□いずれも□

- 申込み／受付時間・場所など、詳細を向陽高校ホームページ(www.kyoto-be.ne.jp/kouyou-hs/)でご確認の上、実施の2週間前までに参加ご希望の講座番号、住所、氏名、性別、年齢(学生は学校名、学年)、電話番号を往復はがきまたは電子メールで、向陽高校「向陽講座」(〒617-0006 向日市上植野町西大田、電子メールkouyou-hs@kyoto-be.ne.jp)へ。定員(各10人)になり次第締め切り。

☎向陽高校☎922-4500

すこやか講座「たかが絵本!されど絵本!」

- 日時／9月10日(木) 午前10時～11時30分
- 場所／市民会館
- 講師／花田睦子さん
- 対象／向日市在住で就学前の子どもを育児している方
- 保育／1歳以上、定員20人。要予約
- 申込み／8月17日(月)から、電話で子育てセンター「すこやか」(☎932-7830)へ。

福祉

心の上手なセルフケア ～カウンセラーの立場から～

毎日の暮らしの中で、しんどい気持ちやつらい気持ちになることは誰にでもあります。そんな時、あなたならどうしますか。気持ちを軽くするヒントを探しませんか。

- 日時／9月25日(金) 午後2時～4時
- 場所／市民会館
- 講師／日高正宏さん
- 定員／50人
- 申込み／電話またはファクスで、障がい者支援課(内線307、324、FAX932-0800)へ。
※手話通訳、要約筆記、一時保育あり。9月11日(金)までに要予約

スポーツ

第38回京都府民総合体育大会 陸上競技向日市代表選手 参加者募集

- 日時／11月1日(日) 午前10時～
※雨天決行
- 場所／西京極総合運動公園 陸上競技場
- 種目／100m、3,000m、走り幅跳び、砲丸投げ、4×100mリレー(マスターズはリレー除く)
- 対象
 - 一般男子 18～35歳未満
 - 成年男子 35歳以上
 - 成年女子 18歳以上
 - マスターズ男子 50歳以上
 - マスターズ女子 50歳以上
- 参加費／500円(マスターズ男子・女子のみ)
- 申込み／8月31日(月)までに、公益財団法人向日市スポーツ文化協会へ。詳しくは、協会ホームページをご覧ください。申込者が複数の場合は、最高記録を参考に選考します。
- ☎公益財団法人向日市スポーツ文化協会(市民体育館内) ☎932-5011、FAX934-1657



ゆめパレアむこう トレーニング1日体験会

- 脂肪量や筋力量のチェック後、マシンを体験します。
- 日時／8月17日(月)、20日(木)
 - 午前10時～正午
 - 午後2時～4時
- 場所／ゆめパレアむこう 健康増進センター
- 申込み／受講料(各回500円)を添えて、直接、ゆめパレアむこう(☎934-7770、休館日を除く午前9時～午後10時)へ。電話での仮予約可。定員(各回3人)になり次第締め切り。

子育て

子育てサポート「おひさま」

- 日程・内容
 - 9月5日(土) 小麦粉粘土
 - 9月12日(土) リズム遊び
 - 時間はいずれも午前10時～正午
- 場所／あひるが丘保育園(物集女町北ノ口)
- 申込み／開催日1週間前までに、電話、ファクスで、あひるが丘保育園(☎921-0005、FAX921-0040)へ。

天文

天文館の催し

■プラネタリウム投影講座「HAYABUSA2」■

向日市天文館プラネタリウムリニューアル3周年特別企画として、小惑星探査機「はやぶさ2」のプラネタリウム番組を投影します。



- 日時／9月21日(祝)、22日(祝)
時間はいずれも午前10時～、午前11時～、正午～、午後1時～、午後2時～、午後3時～、午後4時～(各回約40分)
- 場所／天文館プラネタリウム室
※各投影時刻の1時間前から次の投影の整理券を受付で配布します。
※代表者が整理券を複数枚お持ちになるのはご遠慮ください。
※定員(各回80人)なり次第締め切り。定員を超えた場合は、次回までお待ちください。
※幼児も整理券が必要です。幼児は必ず保護者同伴でお越しください。

■代替休館■

9月24日(木)、25日(金)は休館します。

■天体観望会「海王星と夏の星座」■

- 日時／9月12日(土) 午後7時～9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
- 場所／天文館
- 申込み／9月2日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受付へ。往復はがきでも申込み可(9月2日必着)。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選

↓往信用(表) ↓返信用(裏)…何も書かないでください

<input type="checkbox"/> 617-0005 向日市天文館 〒617-0005 向日市向日町 82の1 天体観望会係 往信	<input type="checkbox"/> □□-□□□□ 返信 代表者の住所・氏名 をお書きください。	・観望希望日 (9月12日) ・代表者住所氏名 ・参加者電話番号 ・全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)
↑返信用(表) ↑往信用(裏)		

☎天文館☎935-3800、FAX935-4380

サービス情報

環境

無許可の回収業者にご注意ください

チラシの配布や車の巡回で、無料でごみを回収すると宣伝している業者に依頼したことで、後から料金を請求されたといったトラブルが発生しています。

一般家庭のごみの収集を行うには、市町村から「一般廃棄物収集運搬業」の許可を受ける必要があります。産業廃棄物処理業の許可や、古物商の許可では一般家庭からのごみを収集することはできません。

ごみの適正な処分方法については、環境政策課までお問い合わせください。

☎環境政策課(内線227)

健康

献血

- 400ml献血にご協力をお願いします。
- 日時・場所
 - 8月30日(日) 午前10時～11時30分、午後0時30分～4時、イオンモール京都桂川
 - 9月8日(火) 午前9時45分～正午、乙訓保健所
- 対象／17～69歳の男性、18～69歳の女性
※65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験のある方
- ☎健康推進課(内線337)

■ 国民年金

ちょっと増やせる「付加年金」をご存じですか

付加年金は、国民年金の第1号被保険者と任意加入被保険者の方が、ご希望によりご利用いただける制度です。

月々の定額保険料に付加保険料(400円)をプラスして納めることで、納めた月数に応じて、65歳から受け取る老齢基礎年金の年額に付加年金を上乗せして受け取ることができます。付加保険料の納付は申込み手続きをされた月分からとなり、届出によりいつでもやめることができます。

■付加年金の年間受取額■

200円×付加保険料納付月数
 (例)1年間(12か月)だけ加入納付した場合
 1年の納付保険料は、400円×12か月=4,800円
 老齢基礎年金は年額200円×12か月=2,400円の増額

つまり、2年間の受給で納付した元金がかえってくるお得な制度です。

※受け取る付加年金額は定額のため、物価スライド(増額・減額)しません。

※半額免除などの一部免除を含め、定額保険料を免除・納付猶予されている方はご利用いただけません。

※国民年金基金に加入中の方、第3号被保険者の方はご利用いただけません。

☎市民課年金係(内線216、246)
 京都西年金事務所 ☎315 - 1829

■ 税

個人事業税は期限内に納付しましょう

個人事業税(第1期分)の納期限は8月31日(月)です。お送りしました納税通知書により、金融機関や府の納税窓口、コンビニエンスストアで納期限までに納付してください。便利な口座振替もご利用いただけます。

☎京都西府税事務所 個人事業税課 ☎326 - 3346

■ 教育

**平成27年度就学義務猶予免除者等の
 中学校卒業程度認定試験**

- 試験日／10月28日(水)
- 場所／京都府庁別館(第4会議室)
- 申込み／8月24日(月)～9月11日(金)に、文部科学省へ出願してください。なお、願書は向日市教育委員会 学校教育課で配布します。
- ☎教育委員会 学校教育課(内線818)

■ 道路

私道の整備 補助金を交付します

生活環境の向上や交通安全を図るため、町内会などで共同して私道の舗装などの新設や改良を行われる方に対して、私道整備補助金を交付します。

- 主な対象工事内容／路面舗装、雨水排水施設(側溝など)、交通安全施設(カーブミラーなど)の新設・改修など
- 主な対象要件
 - 幅員1.8m以上の通り抜け道路、または幅員2.7m以上の行き止まり道路であること
 - 市長が認定する工事費が5万円以上であること
 - 私道に隣接する土地に、住居に使用する建築物が3戸以上あること
 - 私道の所有者や私道に隣接する地権者など全員の同意を得ていること
 - 明確な道路形態を有し、築造後5年以上経過していることなど
- 施工業者／建設業法に基づく許可を有し、向日市内に営業所を置く建設業者
- 補助率／市長が認定する工事費の上限85%
- ☎道路整備課(内線210、263、264)

市民の情報掲示板



市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。掲載については秘書広報課(内線240)にお問い合わせください。
 ※参加費などの記載がないものは無料です。

広報むこうの「市民の情報掲示板」では、市民の皆様が主催する催しやクラブ・サークルの会員募集などの案内を掲載しています。

掲載をご希望の方は、掲載希望の「広報むこう」発行日のおおむね1か月前までに、原稿とともに「市民の情報掲示板掲載申請書」を秘書広報課へご提出ください。

ファクスや電子メールを利用して記事をお送りになる場合は、まず秘書広報課(内線240)まで、お電話ください。



総合教育会議を開催

地方教育行政に関する法改正に伴う市長と教育委員会の協議・調整の場である総合教育会議を次のとおり開催します。

- 日時／8月26日(水) 午前10時30分～
- 場所／文化資料館2階 研修室
- ※傍聴可(会場の都合により人数を制限する場合があります)

☎教育委員会 教育総務課(内線804)

スポーツ フレンドシップ協定連載 サンガ編

世界中を夢中にさせるサッカー 池上コーチのスポーツ子育てコラム⑨

■起源はイングランド■

ワールドカップは、スポーツの祭典であるオリンピックよりも多くの人々がテレビで観戦するそうです。サッカーはどのようにしてこんなに世界中で愛されると思いますか。

サッカーの起源のひとつに、イングランドのお祭りに行われた「シュローブタイド・フットボール」があります。これは街全体をピッチに見立てて、数千人がボールを奪い合い、ゴールを目指すというものでした。あまりにも危険だったため、禁止令が出た時代があったのですが、それでもさまざまな形で続けられ、やがて競技へと発展しました。それだけ競技をする人にとって面白



■ボールさえあれば■

では、どうしてサッカーはそんなに面白いのでしょうか。第一の理由はボール1個さえあればできるというシンプルさです。海外ではデコボコのグラウンドで子どもたちが夢中になってボールを追いかけています。ネットを張ったゴールがなくても、目印さえあれば十分です。極端に言えば、サッカーボールがなくてもいいのです。ブラジルでは石ころを芯にして新聞紙、布でくるみ、最後にヒモで縛ってボールの代用にするそうです。そんな手軽さがあることから、いろんな人に受け入れられ、世界中に広がっていったのでしょう。



■強い影響力が道開く■

もうひとつ、サッカーの魅力について言っておきたいのは、「サッカーが持つ影響力の強さ」です。前回のワールドカップブラジル大会では、ボスニア・ヘルツェゴビナが初出場を決めました。かつて、ボスニアは3つの民族が対立しており、国際サッカー連盟から資格停止処分が検討されていました。その時、元日本代表監督のオシムさんの仲裁で問題を解決。ひとつにまとまったボスニアは見事予選を突破し、ワールドカップ出場を決めました。長い間、政治では解決できなかったことを、オシムさんがサッカー(スポーツ)本来の意味を説いた結果、解決できたのです。

日本でのサッカー文化はまだまだ浅く、未熟ですが、名選手のスーパープレーを楽しむとともに、さまざまな視点で見つめてみてはいかがでしょうか。



(C)KYOTO.P.S.

池上正・京都サンガF.C.
サンガつながり隊コーチ

お問い合わせ 京都サンガ F.C. ☎0774 - 55 - 7603, FAX0774 - 55 - 7613

消費生活トラブルにご用心



サーバ型プリペイドカード 記載の番号など教えないで

相談事例

アダルトサイト業者に料金を請求され、その支払方法としてサーバ型プリペイドカードの購入を指示された。

カードに記載された番号などを写真に撮って送れと言われ、要求されるままに伝えてしまった。今後のことが不安だ。



アドバイス

- プリペイドカードには大きく分けて2種類あります。
- ①カードそのものに、購入した金額(価値)を表面に記載するものや、カードに埋め込まれた磁気、ICチップに直接記録されているもの
- ②プリペイドカード発行会社の管理するサーバに購入した金額(価値)を記録する「サーバ型」と呼ばれるもの。販売されているカード自体に価値はなく、金額を支払った段階でカードに記載された番号自体が価値を持つ。コンビニエンスストアや、量販店などで、広く販売されています。

サーバ型プリペイドカードの場合、カードの番号など(複数桁の数字や文字)さえ分かれば購入した金額(価値)を購入者以外でも入手・使用できます。カードに記載された番号などを相手に伝えることは、購入した金額(価値)を相手に全て渡したことに同じです。

業者に指示されるままにカードに記載された番号などを、メールやファクスで伝えてしまい、後からおかしいと気が付いても、取り戻すことは非常に困難です。サーバ型プリペイドカードの番号などを求められても、教えてはいけません。

少しでも疑問に感じたら、すぐに消費生活相談室までご相談ください。

向日市消費生活センター出前講座

ご希望の方は、防災安全課までお問い合わせください。その際、希望日時、会場、参加人数、代表者連絡先などお伺いさせていただきます。
※都合により日程を調整させていただくこともあります。

■一人で悩まず消費生活相談へ■

悪質商法や訪問販売トラブルなど、消費生活についての疑問・苦情をお気軽にご相談ください。

- 相談日時/いずれも祝日、振替休日を除きます。
 - 毎週月・水曜日、午前9時～正午、午後1時～4時
 - 毎週火・木・金曜日、午後1時～4時
- 相談場所/相談室1(市役所本館1階)

☎消費生活相談専用電話 ☎931 - 8168

■土・日曜日、祝日、振休の消費生活電話相談■

- 緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)
- 相談日時/土・日曜日、祝日、振替休日、午前10時～午後4時(年末年始を除く)
- ☎257 - 9002 (電話相談のみ)

お問い合わせ 防災安全課(内線265)



襖用などに渡された「間に合紙」を縦2枚、横10枚を貼りついで大画面(1・37メートル×3・1メートル、写真下)の中央に、鴨谷山(現在京都市西京区)がある。江戸前期(寛文

五) 鴨谷山論裁許絵図(寛文9年) 上植野村古地図(明治6年) 上植野町自治連合会



入会権に所司代の裁定

上植野村古地図

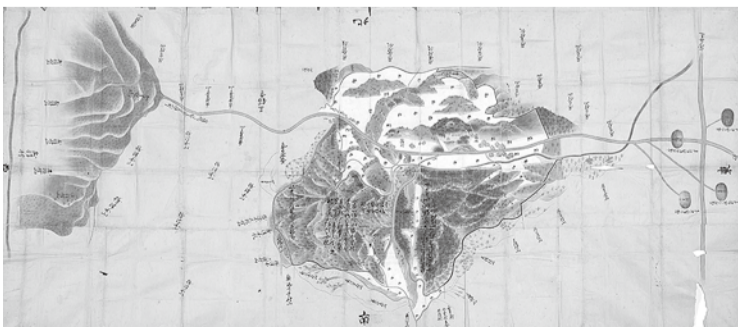
山から三鈿寺、善峯寺を通り、鴨背山(今のポンポン山)までの道も添えてある。裏面には裁許の内容が墨書され、山と人々の生活の密接な関係がうかがえる。

9年)に乙訓郡小塩村と、この山に入会権を持つ鶏冠井、上植野(以上向日市)、今里、井内(以上長岡京市)の4か村が鴨谷山の利益をめぐり、争った件で京都所司代・京都東西町奉行が下した裁定の内容を書き記した裁許絵図の写しとされる。

4か村が求めた柴草刈り取りの権利は認められ、その裁許の内容を示した絵図が双方に渡された。4か村では複製を作り原本は今里・井内、複製が鶏冠井・上植野と2か村ごとに10年交代で保管し、権利の証とした。

絵図は右側(東)に4か村を描き、中央の鴨谷

(縦2・47メートル×横2・72メートル)写真は入会権を伴い明治政府が土地所有者に交付した地券に基づき、1枚の地図にまとめた。区画ごとに地番、小字名、面積、所有者が記されており、残っている地券図控帳の内容とほぼ一致、地区の歴史の一端を物語っている。



市指定文化財を巡る